

# 被ばく低減対策好事例集

場所		分類							番号	29-20
原子炉建屋内	RB	R5	1	時間						
タービン建屋内	TB		2	距離						
R ZONE	R		3	遮へい						
Y ZONE	Y		4	線源の除去						
G ZONE	G		5	遠隔、ロボット化						
その他( )	Z		6	汚染拡大防止						
			7	その他						

内容	タンク内面の汚染封じ込めに遠隔吹付機を使用			
作業部位	ヤード フランジタンク解体エリア			
概略	フランジタンク解体に伴い汚染部が露出するため、汚染部の封じ込めを目的に遠隔吹付機を開発し、吹付時の人工削減を図った。			
評価 (定性・定量)	効果		対策前	対策後
		被ばく線量(mSv)	42.3/基	0/基
		人工数(人日)	--	--

## 事例詳細

**対策前** タンク解体前にタンク内面汚染を封じ込めるため塗料を吹き付ける必要があったが、タンク内部への立入りは安全面・作業面から問題が大きかった。

**対策内容** 作業者がタンク内に入ることなく、遠隔で塗料を吹き付けるタンク内面吹付機を開発した。



- ターンテーブル (円周方向)
- 側壁用ノズル
- 底板用ノズル6カ所)

装置全景



吹付装置の据付



吹付状況 (アロナEPO)



吹付完了